

すすたに 一級河川 煤谷川 河川改修

ひしだ しもこま
(相楽郡精華町菱田、下泊)

一級河川煤谷川は、その沿川で進められている関西文化学術研究都市(精華・西木津地区及び南田辺・泊田地区)の開発に伴う流出増が見込まれるため、昭和62年度から河川改修と防災調節池による治水整備を行っています。防災調節池については、平成12年度に完成し、河川改修については、平成19年度で治水安全度(10年確率)が確保され、引き続き治水安全度(50年確率)を確保するため、改修事業を進めていきます。

平成29年度は、昨年度に引き続き茶屋前橋下部工・護岸工の整備と上流部の設計委託を実施します。

◎事業概要

全体計画	H28までの実績	H29計画
事業期間: S62～H40(予定) 事業延長: 3,650m 事業概要: 堀削、護岸工、 橋梁工、用地補償等 事業費: 約210億円	事業概要: 堀削、護岸工、橋梁工 用地補償 事業費: 約87.2億円	事業概要: 橋台下部工・護岸工、 用地補償 設計委託 事業費: 0.8億円 (H28補正0.4億円含む)

◎事業効果

○治水安全度の向上による浸水被害の軽減を図るとともに、精華町のまちづくりを支える基盤施設として、周辺環境との調和を図りながら、地域社会の発展に貢献する水辺空間の整備を図ります。

